



志村先生から 6 年生のみなさんへ②②

みなさんは「二十四節気」という言葉を聞いたことがありますか？「二十四節気」とは、太陽の動きに合わせて一年を24等分し、季節の変化を生き物の様子や天候などで表したものです。「春分」とか「冬至」とか聞いたことありませんか？国語の教科書38ページを開いてみてください。二十四節気がすべてのっています。

明日、5月20日は二十四節気の一つ、「小満」にあたる日です。「小満」とは、どんな季節を表しているのでしょうか。

【小満とは…？】

5月19日ごろ迎える夏の始まりを意味する節気です。

このころになると、秋にまいておいた麦などの穂が、見事に育ってかがやき始めるため、農家の人たちが一安心できる（ちょっと満足？）という意味で付けられました。



4月の6年生のページでは、校庭にあふれる花の様子についてお知らせしました。いま、夏の始まり「小満」を迎え、校庭の植物は青々とした葉をしげらせています。木々の呼吸を感じるようです。これまで静かだった教室にみんながもどってきたら、教室も再び呼吸を始めますね。あと二日です。

保護者の皆様

最後の課題配付・提出にお越しいただき、ありがとうございました。課題の点検を通して、頑張り屋さんの多いクラスだとわかりました。

いよいよ木曜日は久しぶりの登校日です。3ヶ月ぶりの登校に、子どもたちも胸を弾ませていると思います。とはいえ、リズムが整うまでは心身共に疲れて帰宅することでしょう。子どもたちが無理のない範囲で頑張れるよう、温かい目で見守っていただけたらと思います。よろしくお願ひします。